

令和5年度

働きづらさを抱える人を対象にした就労支援モデル事業
(日本財団助成事業・千葉県補助事業)



WORK ! DIVERSITY

ダイバーシティ就労 モデル事業 in ちば

様々な働きづらさを抱える人たちが
一般就労に向けて

障害福祉サービスの就労支援事業所等に通いながら
実際に働いたり、仕事に向けた訓練を行う事業です

関心や利用希望のある方は、お気軽に問い合わせください！！

※原則、障害者手帳または障害福祉サービス受給者証を
取得していない方が対象です

相談・利用の流れ

相談受付

- ご本人または支援機関よりご連絡下さい
「仕事が続かない」「仕事が決まらない」「働く自信がない」「働くための訓練を受けたい」「障害ではないが体調不良などでうまく働けない」など

初回面談

- ダイバーシティ就労担当との面談
※簡単なものでよいので履歴書をご持参ください
※お住まいの地域の支援機関・支援者にも同席していただいて面談を行います
- 事業を利用する効果や希望する内容を確認し、事業所の見学調整などを進めます

見学

- 登録された障害福祉サービス事業所等にて、利用に向けた見学を行います
- 見学後、体験利用を行うかどうかを検討します

体験

- 原則、3日間～5日間ほど体験を行います
- 体験終了後、振り返り面談を行い、本利用するかを検討します

本利用

- 目標と活動内容、予定利用期間を確認し、活動計画を作成します
- 各事業所等との利用契約を結びます ※利用期間は、原則1～6ヶ月

振り返り

- ご本人、支援機関、各事業所等、ダイバーシティ就労担当の4者で振り返ります
- 活動状況を確認し、今後の方針を決めます

利用終了

- 就職が決まるなど、進路が決まった場合は終了となります
「仕事が決まった」「自分に合った働き方がみつかった」「自分なりのキャリアプランができた」など
- 利用期間満了や利用希望がなくなった場合も終了となります

Q：ダイバーシティ就労って何ができるの？

A：障害福祉サービス事業所の就労支援プログラム等を利用して一般就労に向けた訓練が受けられます

体調や心の状況に合わせて、障害福祉サービス事業所等でスタッフの支援を受けながら仕事をしたり、就労に向けたプログラムに参加することができます

障害福祉サービス事業所の一般的な特徴

就労移行支援事業所

- 支援プログラム（作業や座学など）を通して、自分の適性や強み、興味関心を見つけ出す
- 資格取得、企業見学、職場体験などを通して、具体的な就職活動へのステップを踏む
- 賃金は発生しません

就労継続支援 A型

- 一般就労に近い形でトレーニングできる
 - 就労時間は短い（4、5時間程度）
 - 雇用契約を結ぶ（平均月収8万円）
 - ・ PC作業、インターネット出品の準備
 - ・ ボールペン組み立て
 - ・ 倉庫作業
 - ・ 宅配弁当調理補助
- など

就労継続支援 B型

- 短時間から始められる
- 工賃が支払われる（平均月収1.5万円）
- 雇用契約は結ばない
 - ・ 内職（箱の組み立て、袋詰め）
 - ・ 農作業（野菜の袋詰め、草刈り）
 - ・ PC作業（データ入力）
 - ・ 接客業（パン屋、カフェ）、調理補助 など



運営:NPO 法人ユニバーサル就労ネットワークちば

ダイバーシティ就労担当:嶺(みね)・太田

お問い合わせ

TEL/FAX: 043-372-9790(9時~17時)

メール：dw@uhnchiba.net

※電話がつながらない場合は、留守電メッセージまたはメールでお問合せください

〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷 2-5-1 タカソープラザ 405
ホームページ:<http://uhnchiba.net/>